

# 学校情報・入試情報

令和7年度入学者選抜用

## 学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつやいたこうとうがっこう		所在地	〒329-2155		学校HP
	栃木県立矢板高等学校			矢板市片俣618-2		
課程	生徒数（R6.5.1現在）	設置学科（コース）	電話	0287-43-1231		
全日制課程	440名 男子263名、女子177名	農業経営科・機械科 電子科・栄養食物科 介護福祉科	アクセス	JR宇都宮線 矢板駅よりバスで11分		
			URL	<a href="https://www.tochigi-edu.ed.jp/yaita/nc3/">https://www.tochigi-edu.ed.jp/yaita/nc3/</a>		

## スクール・ミッション

「地域と連携した専門教育を通して、豊かな知識と高い技術を身に付けた地域社会の担い手となる人材を育成する学校」

## スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)
<p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的な知識・技術を身に付け、社会に貢献できる技術力・実践力を育成します。</li> <li>○礼儀や思いやりを大切にし、責任ある行動のできる態度を育てます。</li> <li>○基本的な生活習慣を身に付け、道徳心を養い、豊かな人間性を育みます。</li> </ul>	<p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と連携し、勤労観や職業観を養うキャリア教育を推進します。</li> <li>○社会生活で必要となる教養や社会性を育成する多様な教育活動を実施します。</li> <li>○多様な進路希望に応じた選択科目を学ぶことができ、資格取得の推進や探究活動を行います。</li> </ul>	<p>本校は、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性を身に付け、地域社会の発展に貢献したいと思う生徒</li> <li>○協調性があり、学校生活に積極的に取り組もうとする生徒</li> <li>○自らの進路実現に向け、学習に粘り強く取り組む生徒</li> </ul>

## 特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
<b>【農業経営科】</b> 30%程度 <b>【機械科】</b> 30%程度 <b>【電子科】</b> 30%程度 <b>【栄養食物科】</b> 30%程度 <b>【介護福祉科】</b> 30%程度	中学校の出席状況が良好であるなど基本的な生活習慣が身につけており、基礎的な学力を有する者で、志願する科の特性を十分理解し、次の(1)、または(2)の①、②のいずれかに該当する者 (1)中学校での部活動や校外での文化・スポーツ活動を3年間継続(同一部・活動に限らない)した者で、入学後も3年間頑張る意思のある者 (2)各科の資格要件(①、②のいずれかの要件を満たしていること) <b>【農業経営科】</b> ①農業に関する資格取得および、農業の経営又は農業関連への就職・進学を目指す者 ②農業に関する学習の意欲が高く、農業実習等に積極的に取り組む者 <b>【機械科】</b> ①機械に関する資格取得および、機械関連への就職・進学を目指す者 ②機械に関する学習の意欲が高く、機械実習等に積極的に取り組む者 <b>【電子科】</b> ①電子に関する資格取得および、電子関連への就職・進学を目指す者 ②電子に関する学習の意欲が高く、電子実習等に積極的に取り組む者 <b>【栄養食物科】</b> ①調理師の資格取得および、調理関連への就職・進学を目指す者 ②食に関する学習の意欲が高く、調理実習等に積極的に取り組む者 <b>【介護福祉科】</b> ①介護福祉士等の資格取得および、福祉関連への就職・進学を目指す者 ②福祉に関する学習の意欲が高く、介護実習等に積極的に取り組む者	<b>【資料の取扱い】</b> 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。 2 調査書は、次のように評価する。 ①「各教科の学習の記録」(第1学年～第3学年)の評定(選択教科を除く)を合計する。(135点満点) ②「特別活動の記録」、「行動の記録」は段階評価を行う。 ③「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」等は、資格要件に該当する者を評価する。 3 面接・作文は、段階評価を行う。  <b>【選抜の手順】</b> 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮し総合的に選抜する。 <b>第1次審議</b> 【資料の取扱い】の2の①で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者)で、【資料の取扱い】の2の②③と3の評価が良好である者を合格内定とする。 <b>第2次審議</b> 第1次審議で内定合格となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果から総合的に判断し、合格内定者を選抜する。
選抜の方法	○面接 個人面接 時間10分程度 (栄養食物科と介護福祉科は、学科に関する口頭試問を含む) ○作文 時間30分 字数400字以内	
その他・特記事項		
なし		

## 一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・面接・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	6		4		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語(英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点					